

## 令和6年度 古平町地域おこし協力隊募集要項（魅力発信推進員）

古平町は北海道の西側、札幌から車で約1時間半の場所に位置する、人口2,700人ほどの小さな町です。日本海に面し、ニセコ積丹小樽海岸特定公園の指定を受けた、セタカムイ岩など特徴のある奇岩をはじめとした風光明媚な風景が本町の自慢です。例年7月には朱装束と天狗の面を被った「猿田彦」が火柱の中を火の粉を蹴散らしながら渡る「天狗の火渡り」の行事に町内外から多くの観光客が訪れています。又、特産品としては、たらこが全国屈指の加工生産量を誇り、ふるさと納税の返礼品などを通じて、道内だけでなく、道外の皆さまにも喜んでいただいております。

こうした、自然が豊かで、特徴的な行事や様々な特産品がある本町にとって、地域の魅力をこれまで以上に発信していくことが求められます。

そこで、新たな視点で本町のヒトやモノなどに触れ合いながら、町内外に対して、地域の魅力を発信していただける方を「古平町地域おこし協力隊」として募集します。

### 1. 募集人数

1名程度

### 2. 活動内容

地域おこし協力隊として、次に掲げる活動に取り組んでもらいます。なお、活動の詳細については、町と協議の上決定します。

- (1) HP や Instagram などの SNS を活用した観光情報・特産品情報の発信
- (2) 町民との交流や取材を通じた地域の情報収集
- (3) 町広報紙へ特集コーナーとしての記事の投稿
- (4) ふるさと納税の特産品の PR 活動
- (5) 地域のイベントへの参加及び支援
- (6) その他、本町の魅力発信に資する活動

### 3. 募集要件

次の要件を全て満たす方とします。

- (1) 三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎地域以外）から古平町に住民票を異動し、古平町に居住できる方  
※現在のお住まいが三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎地域以外）に該当するかは総務省の地域おこし協力隊 HP 掲載「地域要件確認表」をご参照下さい。  
ご不明の場合はお問合せください。
- (2) 心身ともに健康で、地域の活性化に意欲と熱意があり、地域住民とともに積極的に地域協力活動等に取り組むことができる方

- (3) 自動車運転免許を所持し、実際に運転ができる方
- (4) 地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当しない方
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員でない方
- (6) 賠償責任保険及び傷害保険又は同等の保険に加入し、活動中に賠償事故や怪我などがあった場合、当該保険を充てることができる方
- (7) Word・Excel 等のパソコン作業ができる方
- (8) SNS などを活用した情報発信ができる方
- (9) 委託期間終了後、町内に定住し、起業・就職する意欲のある方

#### 4. 活動条件

1 日当たり原則 7 時間 45 分、月 20 日間の活動としていますが、町と隊員で協議の上、決定することとします。

#### 5. 身分及び委託期間

- (1) 古平町地域おこし協力隊設置要綱に基づき、町と業務委託契約を締結します。  
町との雇用関係はありません。
- (2) 契約締結日は令和 6 年 4 月 1 日を予定しています。（応相談）
- (3) 委託期間は契約締結の日から令和 7 年 3 月 31 日までとしますが、活動状況や実績を勘案し、最長 3 年間まで委託期間を延長します。

#### 6. 委託料等

- (1) 月額 275,000 円
- (2) 活動経費 年額上限 1,500,000 円  
活動に要した次の経費に対し、予算の範囲内で次のとおりお支払いします。
  - ① 住居借上費 家賃月額の 2 分の 1 とし、月額 30,000 円を上限とします。
  - ② 傷害保険 月額 2,500 円を上限とします。（民間の保険に加入する場合のみ）
  - ③ 活動車両費 月額 15,000 円とします。  
自家用車（任意保険加入済）もしくは借上車両（隊員自身が借上げ）に関する経費
  - ④ 通信費 月額 5,000 円を上限とします。  
電話やインターネットの使用に関する経費
  - ⑤ その他、地域協力活動等に必要となる経費 年間総額 870,000 円程度  
隊員の活動や研修に関する経費、町外活動における旅費（公共交通の運賃）など※上記金額は、消費税及び地方消費税を含みます。  
※上記金額は、地域協力活動等に月 20 日程度従事した場合の金額であり、自己都合で副業を選択した場合は、従事日数により、委託料等を減額します。

## 7. その他

- (1) 国民健康保険、国民年金及び傷害保険などは隊員自身で加入する必要があります。
- (2) 地域協力活動等に支障のない範囲で副業を行うことが可能です。  
ただし、副業を行い、活動に支障が出る場合は、委託契約の継続について協議させていただきます。
- (3) 「古平町地域おこし協力隊員設置要綱」第8条の各号のいずれかに該当する場合は、委託期間中であっても委託契約を解除することがあります。

## 8. 応募方法

### (1) 応募期間

令和5年11月6日(月)から令和6年1月9日(火)まで

### (2) 応募書類

下記の書類を応募期間内に郵送(必着)または持参してください。

なお、提出された書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

- ① 地域おこし協力隊応募申込書(様式第1号) ※町HPに掲載
- ② 履歴書
- ③ 住民票の写し(令和5年11月6日(月)以降に交付されたもの)
- ④ 自動車運転免許証の写し

### (3) 応募・問合せ先

〒046-0192 北海道古平郡古平町大字浜町50番地

企画課企画防災係 担当: 山貝・山本

TEL: 0135-48-9836 FAX: 0135-42-3583

Mail: [kikaku.sct@town.furubira.lg.jp](mailto:kikaku.sct@town.furubira.lg.jp)

## 9. 選考方法

### (1) 第1次選考: 書類審査

応募書類を審査し、選考結果を応募者全員にメール及び文書で通知します。

### (2) 第2次選考: 個別面接

第1次選考の通過者を対象に、個別面接を実施します。

(オンライン又は古平町内で実施(交通費は自己負担))

※個別面接の日程、実施方法は第1次選考の通過者と相談の上、決定いたします。

### (3) 最終選考結果

第2次選考者全員にメール及び文書で通知します。

※選考経過についての問合せには応じません。